令和6年1月31日

広報広聴委員会

阿久根市議会

1 会議名 広報広聴委員会

2 日時 令和6年1月31日(水)

午前9時57分開会

午前11時18分散会

3 場所 第2委員会室

4 出席委員

川原慎一委員長、白石純一副委員長、高崎良二委員
大野雅子委員、川畑二美委員、竹原信一委員

5 事務局職員

次長兼議事係長 上脇重樹

6 会議に付した事件

- (1) 議会だより223号について
- (2) その他
議員と語る会について

7 議事の経過概要 別紙のとおり

審査の経過概要

○ 議会だより223号について

川原慎一委員長

ただいまから広報広聴委員会を開催します。

議会だより223号を議題とします。

26日に委員会を開催させていただき、決定して、内容で印刷業者に修正を依頼しました。本日は、最終チェックとして、その修正したものについて御確認をいただきます。

ロゴチャットで御案内のとおり、御確認いただくデータは、昨日ペーパーレス会議システムに掲載されておりますが、再度確認のため、暫時休憩します。

(休憩 午前9時58分～午前10時6分)

川原慎一委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開します。

それでは、休憩中に出了した修正が必要な箇所のみを確認します。

ページごとの確認をまいります。

まず1ページ、表紙部分です。

よろしいでしょうか。

白石純一委員

12月議会は、これはもうこの括弧して、下に第何回を入れるちゅうことにしたわけですね。

川原慎一委員長

そうですね、話し合って決めました。

白石純一委員

目次のですよ、2つ目、3施設の指定管理者決定、これ3ページじゃないんだっけ。

川原慎一委員長

3ですね。

ほかは、間違っているのはなかったですかね。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、2ページをお願いします。

2ページは、よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

3ページ、黒板部分の株式会社あくねやの中に、その下に1文字入ってたんですが、それを削除と、農業委員の方のお名前の漢字をしたということですね。あと、明朝に変わっているってことですね。これは2ページ目も含めて。よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは次の4ページ、これは1番上の誤字があったのを変えております。

3段目にマルがもう一つあったのを消してる。

4ページよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

白石純一委員

今、委員会だっけ。

川原慎一委員長

はい。

4ページ。

白石純一委員

4ページの写真のキャプションは要らないだっけ。

川原慎一委員長

これ、決算委員長から提出されてないし、前も何も入れてらっしゃらないですよ。

〔白石純一委員「まあでも、次回から入れるようにしましょうよ」と呼ぶ〕

〔川畑二美委員「何か写真は当てはまらないような、写真、写真」と呼ぶ〕

〔白石純一委員「写真はやっぱりキャプションがないと」と呼ぶ〕

委員会中なので。

川畑二美委員

この写真は、委員会から出たわけではなくて、こちらで選定されたんですか。

川原慎一委員長

いや、これは委員長が提出されていますよ。

川畑二美委員

そうなんですか。分かりました。じゃあ、はい。

白石純一委員

まあ委員長が出してきたにしても、我々の編集方針として、写真にはキャプションが、必ずほかのページも入っているので、今後、委員長にそれは依頼して出してもらおうようにしましょう。

川原慎一委員長

それで。

〔発言する者あり〕

竹原信一委員

もう、露骨に分かるものをわざわざ入れる必要はないと、今後の話ですから、ですけども、いらぬものはいらんでいいんじゃない。

私は、編集方針をっていうのは、それ、その実際いいものをつくるとね、目的に沿ってやっっていけばいいわけで、方針に従って結果よくないじゃよくないですよ。

これはこれで十分理解できてる。

白石純一委員

この英語教育の方で、はっきり外国人と分かるのでそうおっしゃってると思うんですけども、例えば日系あるいはアジア系のアメリカ人のALTの英語の先生もいらっちゃってますね、そういう場合はなかなか分からないし、あと5ページもないんで、5ページの写真のキャプションもないんですけど、これ行った人はこれが特定健診の車なんだなど分かるけれども、行ったことのない人には、例えば公民館でやるんじゃないくて、こういう車でやるんだなどということも分かるのであって、より親切に全くこう知識のない人にもよく分かるようにするのが写真のキャプションだと思うので。

それは、方針として入れてもいいと思うんですよね。

川原慎一委員長

はい、次稿用の話合いということを含めて、そこも懸案事項として申し送っていきましょう。それをいえば下の絵もそうでしょうし。そこも含めていきたいと思います。

白石純一委員

イラストは今まで統一して、何も特に入れてないんですよね。

川原慎一委員長

まあいいです。それはもう後から話します。

それでは、5ページまでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは次、6ページ、予算委員会のところからお願いします。

ここはですね、オートキャンプ場のキャプションの文言の変更だったんですが、白石委員長から、キャンプサイトだったんですが、4人の中で、キャンプサイトよりオートキャンプ場のほうが分かりやすいのではないかということで、オートキャンプ場にしております。

白石純一委員

私も最初そうしていたんですけれども、指定管理者の方に、見学に行っているいろいろ話を聞いていたら、いやこれはオートキャンプとして売り出すのは恥ずかしいということで、オートキャンプというのをパンフレットの中から抜いたということだったので、キャンプサイトにしました。

〔竹原信一委員「ちょっと、その恥ずかしいの意図が全くわかんないんですけど」と呼ぶ〕

〔発言する者あり〕

竹原信一委員

今のもう少し説明してもらえますか。恥ずかしいの意味を。

白石純一委員

他のオートキャンプ場と比べて電気設備とか無い部分が、オートキャンプとして、他のオートキャンプ場と比べるのには、どうなのかなということを感じておられたようです。

竹原信一委員

分かんない。もういいです、はい。

川原慎一委員長

それは、指定管理者が言っているんですか。

白石純一委員

はい。オートキャンプ場というのをパンフレットからの文言から抜いたと。

川原慎一委員長

キャンプサイトって書いてらっしゃるんですか。

白石純一委員

いや、なんて書いてあるかは知らないですけども。

〔竹原信一委員「まあいいんじゃない」と呼ぶ〕

川原慎一委員長

市民の方にはそのほうが分かりやすいだろうということで、話し合っただけという

ことなんですが、そこも含めていかがでしょうか。

竹原信一委員

恐らく今のお話から推測すると、まあキャンプ場というしっかりしたもんじゃなくて、キャンプ部分だよという意味でのサイトという言葉なんでしょうね。

白石純一委員

オートキャンプ場というのは、この4月から繰越明許でつくられるほうは、一画一画、車が止められる区画が決まってて、それをいわゆるオートキャンプ場というふうに、が一般的だと。

これは普通に広い、フリーサイトと言われているものなので、オートキャンプ場というオートキャンプに来た人には、この部分については、この箇所については、誤解を与えろという趣旨でした。

〔「なるほど。」と呼ぶ者あり〕

川原慎一委員長

議案としても、番所丘公園のオートキャンプ場整備事業という中での話合いをされてますよね、これ。なのでそこは。

竹原信一委員

もう今の段階では、詳しいその意図みたいなのは分かりますけども、とりあえずは、皆さんに伝える広報ですから、キャンプ場でよろしいんじゃないでしょうか。

〔白石純一委員「オートキャンプ場。キャンプサイトじゃなくてオートキャンプ場。はい、いいですよ」と呼ぶ〕

〔発言する者あり〕

白石純一委員

はい、了解しました。

川原慎一委員長

それでは、キャプションに関しては、オープン予定のオートキャンプ場ということで。ほかございませんか。

1番下の行政用語の基礎知識に関しては白抜きに変えたということです。

それでは、次の7ページ、ここは委員の名前の下に点があったのを省いたというところと、2段目から3段目にかけて、答えのほうの文言を分かりやすく変えたということです。七つの項目を設定し委員1人当たりの点数は満点を100点とした合格基準は、600点満点中360点以上とした。

これは、下の産業厚生委員会のものとも一緒にしているということですね。

よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

8ページ、討論のところに行きます。

ここは、議案、条例改正に関しても、一つ一つ書いて、それに賛成という形で全部書いてましたが、もう両議案に賛成の方は、両議案に賛成として、減らして分かりやすくしたというところですね。よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

白石純一委員

8ページで、前回の、私欠席したんですけど、そのときの提案で、1番上の四角の議員

報酬、市長給与等条例改正のところで、これだと条例、給与、報酬額や給与が変わったというイメージを受けるので、期末手当の増額に対してのものであるというのが米印で追加したらどうかという提案をしたんですけど。

川原慎一委員長

それに関しても話合いをもちまして、総括のところで、黒板のところに説明書きを入れているということで、もうここはいいんじゃないかということになりました。

白石純一委員

もちろんそれは分かってるんですけども、ここにあったほうが、より分かりやすいのかなということでしたけど、皆さんもそれでいいっちゃうことですかね。

川原慎一委員長

そうですね、その委員会でそうになりました。

白石純一委員

皆さんが決めたので、それでいいと思う。まあそれで、議論しませんけれども、我々議員はそれは分かってるんですけど、なかなか市民の方には伝わりにくいので、より丁寧に、くどいかもしれないけれども、ページが違う場合はそういうのがあってもいいのかなという趣旨でした。

川原慎一委員長

はい。

白石純一委員

次のことで。

ピンクの欄の2段目。私の討論のところのですね、後ろから3行目の下から、難しいが抜けてます。私の原稿が間違ったのか。

川原慎一委員長

あー、そうですね。

〔竹原信一委員「なんだって」と呼ぶ〕

これはどうですか、次の行に。

〔上協議会事務局次長兼議事係長「大丈夫です」と呼ぶ〕

そのままずれるか。

〔竹原信一委員「難しい、難しい」と呼ぶ〕

難しい特性としないといけない。

〔竹原信一委員「ほんとだ、難しい特性、これね。大島は、じゃあ点を抜けば、その大島の次の点」と呼ぶ〕

竹原信一委員

じゃあ、大島の次の点を抜いたら、入れられるんじゃないですか。

〔白石純一委員「大島の事業者は」と呼ぶ〕

大島はの点。次の点。

〔発言する者あり〕

川原慎一委員長

ちょっと待ってください。指名されてからお答えください。

白石純一委員

「大島の事業者は」にすれば、その行数は変わらないですね。

[竹原信一委員「そうだね」と呼ぶ]

川原慎一委員長

それでは、「大島の事業所は、これまで重大事故もなく、難しい特性の公園を通年にわたり適切に対応している。」に変更。

上協議会事務局次長兼議事係長

「大島は、」の「は、」を「の」に変えるということで、今お話をいただいたんですが、そうすると、その後の、「事業者は」の後には「、」が必要なんじゃないかなと思います。平仮名が続くので、読みやすいように読点を打ったほうがいいのかなと思いますが、いかがでしょうか。

白石純一委員

はい、それでいいと思います。

大島の事業者は「、」これまで重大事故もなく。

川原慎一委員長

それでは、大島の事業者は「、」として、一語ずつ、ずっていくということですね。

「る。」になるのかな、最後のところは。よろしいですかね、事務局。

[上協議会事務局次長兼議事係長「はい」と呼ぶ]

[竹原信一委員「る。で終わるの、行が」と呼ぶ]

[上協議会事務局次長兼議事係長「1行づつ押していきます。まだスペースが後ろにございますので」と呼ぶ]

[竹原信一委員「ああそうだね」と呼ぶ]

ほかにございませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

それでは、9ページをお願いします。

竹原信一委員

すいません、その3段目の私のところのこれ、直近の監査委員の意見書に、今より厳しい財政運営を強いられることを懸念する。あらゆる事業の徹底した見直しの必要がある。この前と後ろに括弧を入れてもらうわけいかないだろうか。

ここの監査委員の意見の内容についてを括弧書きで。

川原慎一委員長

もう1回いいですか。

竹原信一委員

「直近の監査委員の意見書に、」のところにかぎ括弧入りスタートで、あらゆる事業の徹底した見直しの必要がある。でそこに括弧。

川原慎一委員長

括弧って。

竹原信一委員

括弧入れることによって、そこが監査委員の意見だよということが分かる。

川原慎一委員長

「監査委員の意見書に、」ですか。

竹原信一委員

意見書の内容の部分だから、これ。

川原慎一委員長

今後より厳しい財政、懸念するまでってことですか。

竹原信一委員

違う、「懸念する」じゃなくて、「見直しの必要がある。」そこまでの。

川原慎一委員長

見直しの必要があると出ているの「ある」まで。

〔竹原信一委員「あるまでか」と呼ぶ〕

竹原委員の反対討論のところの2行目から、今後よりの前にかぎ括弧を入れ、見直しが、6行目の、必要である。括弧閉じ、「と出ている」とするってことですね。

上協議会事務局次長兼議事係長

今おっしゃったかぎ括弧を入れるのであれば、2行目の3文字目「意見書に、」の「、」に変えてかぎ括弧でいかがでしょうか。

竹原信一委員

いいですよ、どっちでも。それはそれで。

川原慎一委員長

9ページはよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、10ページ、表についてです。

ここは、下の222分を分かるように色抜きをしました。

竹原信一委員

これは、222号というのは前回のやつですよ。

川原慎一委員長

そうです。前回です。

竹原信一委員

ここに、前回というか、前の号とかそんなふうなのを入れたほうがいいんじゃないかな。前号、前回のやつという。頭の中に223号であるという認識はなしにここを読むと思うの、みんな。前回、前号、まあ222号で入れなくてもいいし、前回の号で。

川原慎一委員長

暫時休憩入ります。

(休憩 午前10時29分～午前10時29分)

川原慎一委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開します。

「議会だより前号(222号)で取り扱った」というふうに変えます。

ほか、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、11ページ、一般質問です。

ここは、サイネージに関してどうだろうかということでございましたが、渡辺議員に確認をとって、サイネージで行ってくれということでございました。

下の写真キャプチャーに案内看板(サイネージ)と入れるということで前回の委員会で

話し合っておりますので、そのように変えたということです。よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

次、12ページ、濱田議員のところは何もございませんでした。

白石議員のところの1番下の栽培漁業センター公募、一字空けて改行、「地元漁業への利益は、」に変更。その同じ段の7、水産林務課長の答弁のところに、法要件に応募できるものを募集したとしております。

あと、図に関しては、表に関しては、提出していただいたものを、分かりやすいものであるということで、御提出いただいたものを貼っております。

白石純一委員

グラフのキャプションを太字にしてもらえますか。

ほかのページと同じで。

〔竹原信一委員「もう1回言って」と呼ぶ〕

はい。グラフの下のキャプションを太い字、ほかのページの、ほかの皆さんのものと同じ字体、大きさにしてください。

川原慎一委員長

濱田議員のキャプションの字と、白石委員のキャプションの字が小さいじゃないですか。太さも違うじゃないですか。全体的に字の大きさが大きくなるので、そこがちょっと心配なんだけど。

竹原信一委員

ここの部分は、太くして、そこの枠に入らないようであれば、もう1回行を上げてもいいんじゃないの。これ全部文字このまま一緒にだったら。でも入りそうだよ。この枠を広げても、このキャプションをぐっと広げてもいいんだから。

川原慎一委員長

広げると言うよ。

竹原信一委員

みんな四角の中には入りきらなきゃいけないという発想があるけども、「無償化して」の後隙間が結構あるじゃん。

川原慎一委員長

いや、これ、横を見てください。

2段目と合わせてるので、2段目と3段目の間も含めてということ竹原委員はおっしゃってるんでしょうか。

竹原信一委員

そうじゃなくって、この2段目の、予算組みするという間は隙間があるじゃないですか。このキャプションの部分はぐっと広げても支障はないんじゃないの。絵的には、これ四角いものとする必要はなくて、キャプションはもっとぐっと広げても、なんてことないじゃない。しかも、教育費割合というのは頭の底、上に揃ってもいいんだし、そもそもが。ぐっとこれだけ大きくしても、できるはずだと私は思います、別の扱いすれば。絵の一部でなくて、キャプションは別の物だよという扱いをすれば、どんと大きくできるじゃん。

上協議会事務局次長兼議事係長

キャプションの文字の字体を、ほかのキャプションと同じにするということで、印刷屋

さんに依頼をしてみます。

白石純一委員

それで入らなければ、また、1字か2字抜く方法考えます。

上協議会事務局次長兼議事係長

そのやりとりはちょっと時間的に間に合わないかなと思います。

印刷のタイムリミットが迫っておりますので、同じ字体にするということをお願いすれば下に少しスペースがございまして、3行になるとかというかたちで対応できないのかなと考えているところですが、その文章をまた印刷屋さんをお願いをして、その校正を見て、またさらに修正をかけるとなると、時間的に猶予がないのかなと考えてるところです。

川原慎一委員長

白石委員いかがでしょうか。もし入らない場合はこのままいくと。大きくできて、3行にもできるというのであれば、この文言のままいくということはいかがでしょうか。

白石純一委員

キャプションというのはやっぱり編集上揃えたほうがいいと思うので、入らない場合はですね、取っていいよと思うのが、教育費割合が県内市の「市」を抜く、が第1候補。

川原慎一委員長

一文字ですね。

白石純一委員

それでも入らない場合は、いちき串木野市は新年度の「新年度」を取る。まずは「市」だけ、県内1行目の「市」だけ取って、もちろんこれで入れば。

竹原信一委員

ここはもう教育費割合の話だけですよね。

だから、この中に教育費割合という言葉を入れなくてもいいんじゃない。

阿久根は県内最下位。県内市で最下位っていう文章、それですと減るじゃん。県内市で最下位。

白石純一委員

確かに市を取ると、町村は見てないので、県内でというとやっぱり市は必要かなと思います。だから、県内市で最下位。最初から、もし入らなければですよ、2行で入らなければ、あるいは3行で入れば別に、3行では入りますよね。

だから3行にできないときは2行。2行でも入らないときは新年度を抜くということをお願いします。

川原慎一委員長

暫時休憩入ります。

(休憩 午前10時38分～午前10時44分)

川原慎一委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開します。

表のキャプチャーに関しては、「教育費割合が県内市で最下位。給食無償化しても低位にある。」

〔上協議会事務局次長兼議事係長「最後の「。」は要りますか」と呼ぶ〕
「。」って書いてあったので。

〔「なくてもいいよ別に」と呼ぶ者あり〕
なくていいよ。そうだね、合わすなら。

12ページよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは13ページ、よろしいでしょうか。

ここはなんか。

白石純一委員

すいません12ページ、ごめんなさい。

上脇さん、ちょっと確認してもらいたかったんだけど、私が出した原稿で、図の中ですけども、そのまま使ってるんだっけ。というのが、県内、縦に書いてある19市の19とH24の24、令和3年度の10年の10という2けたの数字だけ何か、右に出っ張ってるので。そんな、だったかなと思ってですね。

上協議会事務局次長兼議事係長

白石委員から提供いただいたパワーポイントのデータをそのまま。

〔白石純一委員「そのまま」と呼ぶ〕

印刷業者に渡しております。

〔白石純一委員「はい、分かりました」と呼ぶ〕

川原慎一委員長

それでは13ページ、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

よろしければ14ページ。

〔竹原信一委員「ちょっとごめんなさい」と呼ぶ〕

竹原信一委員

あのさ、大野議員の質問者の独り言の中身なんだけども、産後の困り事は待ったなし。「うつ」ともなると母子の命にも関わることとも考慮して。待ったなしです。とかね、考慮してほしいとか、ね。だからここは、1回「。」で区切る必要がある。前の文章と、産後の困り事は待ったなしです。うつともなると母子の命にもかかることを考慮していただきたいとか。考慮してもらいたいとか。そうしたほうが読む人に分かりやすいですよ。

〔白石純一委員「まったなし、今、休憩ですか」と呼ぶ〕

川原慎一委員長

休憩じゃないですよ。

白石純一委員

もう待ったなし「。」でいいんじゃないですか。産後の困り事は待ったなし「。」うつともなると母子の命の関わることも考慮して、そこは「。」か「!」はいかがですか。

川畑二美委員

「。」ほうがいいんじゃないかなと思って。そこで区切るって感じで。

川原慎一委員長

はい、それでは御本人いかがですか。

大野雅子委員

意見ありがとうございます。

待ったなしで「。」でいいです。考慮してで「。」でいいです。

〔「最後は」と呼ぶ者あり〕

考慮して「。」でいいです。

川原慎一委員長

御本人がそれでいいというので。

〔発言する者あり〕

それでは、質問者の一言のところ、産後の困り事は待ったなし「。」うつともなると母子の命にも関わることも考慮して「。」に変更。

13ページよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは14ページ。これは山田議員の1番最後の市長答弁のところ、「この案件を入札するに当たり」の「する」が入っておりませんでしたので、そこをつけ加えたというのがこの前の委員会で、変更点でした。

よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは15ページ。

15ページは、竹原議員のところの表のところです。

これを縮めて、「場所を写真の下に変えた」が変更点です。

よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

最終ページ16ページ。

〔白石純一委員「すいません」と呼ぶ〕

白石純一委員

15ページの川原委員長の写真なんですけど。

〔発言する者あり〕

いや確認なんですけど、この児童生徒の顔写真って出してよかったんですか。

川原慎一委員長

これはちゃんと全部許可をもらっております。

学校にも、教育委員会にも、これを載せていいかっていうのは聞いて、しております。

白石純一委員

じゃあ、学校、教育委員会がオーケーであれば、児童の顔写真は出すということでもいいということいいんですね。

川原慎一委員長

学校側が保護者にも確認している分に関してはということですね。

白石純一委員

じゃあ、学校じゃなくて個人で、例えば子供の写真を使いたいということで、保護者に了解をとってっちゃうのは駄目だっちゃうことでしたよね。

〔発言する者あり〕

川原慎一委員長

暫時休憩します。

(休憩 午前10時51分～午前10時55分)

川原慎一委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開します。

15ページに関して。

なければ、16ページは、これはもう変更点はございませんでした。

〔白石純一委員「ちょっと休憩入ってもらっていいですか」と呼ぶ〕
暫時休憩入ります。

(休憩 午前10時55分～午前11時1分)

川原慎一委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開します。

それぞれのページで、今、確認をいたしました。

以上のおりとしたいと思いますが、御異議はございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認め、そのように決しました。

ただいま決しました修正を印刷業者に依頼します。

印刷業者からのデータの最終確認などについては、委員長に御一任いただきたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

〔白石純一委員「その他でいいですか」と呼ぶ〕

○ その他

議員と語る会について

川原慎一委員長

その他、はい。

白石純一委員

15日からの議員と語る会、告知方法を。多分、2～3日前には放送でもやるんですかね。しなきゃいけないと思うんですけど。

それ以外に折り込みで市報に挟んだのが1月15日ですから、もうほとんどどっかそれは行って、なかなか手元にない人も多いと思うんですね。

前から懸案で、例えば、この前の陳情でもあったんですけど、大きなポスターにしてスーパーとかに張ってもらえないかということがあって、例えば、今回のこの前、皆さんに配付したののポスター版ですね、とか、あるいは今後一般質問の内容だとかそうしたものをポスター大にして、スーパーなんか貼ってもらうということも検討してもいいのかなと思うんですけども。その場合に、ポスター大に印刷できるコピーマシンは、庁内にはあるんですかね。

川原慎一委員長

庁舎内についてことですか。

〔発言する者あり〕

上協議会事務局次長兼議事係長

事業課には、図面を印刷する、または、例えば、商工観光課が案内の大きなものを、掲示物をつくろうというときのために、大判プリンターはございます。

ただし、それにはインク代、用紙代がかかってまいります。ポスター用の用紙となりますと、A1サイズ、A0サイズ、そこそこ値段がしますので、そこも踏まえて御検討いただければと思います。

白石純一委員

そのポスター用のしっかりとした紙じゃなくても、もし使えればですね、例えば、長島町で議会の一般質問をスーパーなんかに張り出してあるんですけれども、それはもう多分、わら半紙に、わら半紙というか普通の模造紙に印刷したようなものだったんですけど。そういう模造紙みたいなものでもできる感じですか。

竹原信一委員

私、それ自分で持ってましたけども、もう大した金かかりません。大丈夫です。オーケーです

川原慎一委員長

そこは予算含めて。

〔竹原信一委員「知れてるよ」と呼ぶ〕

話合いを。

白石純一委員

まず、その……。

川原慎一委員長

すみません、ちょっとよろしいですか。

2月8日に、もう1回このことに対して、15日ですので、委員会で語ると思ってたんですけど、7日か8日なんですけど、次、語る会についての委員会を開きたいと思っておりました。

そこをお諮りしなければいけないと思っておりましたので。

〔竹原信一委員「8日は私が無理」と呼ぶ〕

〔発言する者あり〕

無理ですか。

〔発言する者あり〕

〔竹原信一委員「午後ならいいよ。8日は午後なら大丈夫です。7日はフルに入っていて8日は午後ならオーケー」と呼ぶ〕

白石純一委員

今のポスターをもし作るのであれば、そのときで決めたらちょっと遅いんじゃないかなと思うので、ポスターを作る、作らないだけでも今日決めてもいいんじゃないですかね。

〔竹原信一委員「何枚ぐらいになるんだっけ」と呼ぶ〕

川原慎一委員長

そこは、スーパーの数だったり何だったりで。

〔竹原信一委員「大体予想で」と呼ぶ〕

暫時休憩入ります。

(休憩 午前11時7分～午前11時17分)

川原慎一委員長

休憩前に引き続き、委員会を再開します。

先ほどございました2月7日、8日はちょっと皆さん厳しい。

〔発言する者あり〕

今、事務局からいただいた3枚ずつのポスターですが、これをそれぞれの委員でお願いして回って貼っていただくということで御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認め、そのように決しました。

それでは、次回の委員会についてでございますが、2月7日、8日については、なかなか委員の皆さんが揃う機会がないようですので、2月9日であれば、皆さん大丈夫なようですので、2月9日の午前10時から開催したいと思いますのですが、いかがでしょうか。

〔「はい、いいです」と呼ぶ者あり〕

御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認め、そのように決しました。

内容に関しては、議員と語る会について最終の打合せをしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

その他、ほかにございませんか。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

それでは、以上で広報広聴委員会を散会します。

(散会 午前11時18分)

広報広聴委員会委員長 川 原 慎 一